令和元年度 事務事業評価シート

3	蔣務事業名	イベント・サービス向上支援									文化産業観光部			
7	7切于未口	* *	\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	·)		上义]及				1	管	産業振興	課	
	行政計画	事業NO	D. 169		計画事業名	イベント・サー	ービス向上支持	曼			事業の開始・終了年度			
	長期総合	[基本E]標] 活力	こあふ	こあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現						[事業開始] 平成 15 年度			
	計画体系 [施 策] 36 商				店街振興による魅力ある地域づくりの推進						[終了予定] - 年度			
事	根拠法令等		要綱		〔法令等名〕 台東区商店街振興事業実施要綱、台東区商店街振興事業補助金交付要綱									
務事	事業対象	直接の対象 : 台東区商店街の届出に関する取扱要綱に定める商店街名簿に登載された 最終的な対象 : 同上							れた商	店街				
業の概	事業目的	商店街が行うイベント事業や、マップ作成・観光情報誌作成等のサービス事業について経費 店街の活性化を図る。								経費の	一部を補助	めすることに。	より、商	
概要	事業内容 [H30年度]	・イベント事業 補助率: 1/2(東京都の補助対象となった場合は区と都を合わせて2/3以限度額:任意団体150万円 法人200万円 複数300万円 (区・都それる・サービス向上支援事業 補助率: 1/2(東京都の補助対象となった場合は区と都を合わせ限度額:任意団体300万円 法人450万円 複数商店街600万								それぞれ 合わせ	れの限度8 て2/3以	内)	度額)	
	委託の有無	無なし			天計由	7. A	~I							
	補助金の有無		都		→ 委託内	谷 /6	îl.							
	種別		指標の名称			単位	R2年度	H28年度	H29年	隻	ŀ	H30年度		
	1± /35					712	目標値	実績	実績		実績	目標値	達成率	
		助成件数 イベント			件	80	73	7	72	81	60	135.		
事務事業の実績	活動指標	助成件数 サービス				件	7	10		7	6	6	100.	
	成果指標													
	H28年度 H									H29	H29年度			
	決算額 (単位:千円)								132,093		146,444		162,778	
		人にかかるコスト(人件費など				<u>년</u>)		12,484		11,732		8,37		
	事務事業コスト (単位:千円)		物にかかるコスト(物件費・絲				維持補修費)		0		0			
			その他のコスト(扶助費・補助費					132,093			146,444	i i	162,778	
			総経費					144,577			158,176		171,15	
	財源項目 (単位:千円)		受益者負担額(使用料・手数料・負担金など				金など)	0			0			
			その他特定財源(国や都の支出				望収入など)	64,261			70,429		79,73	
			一般財源	が源(区負担額) 80,316 80,316							87,747	1	91,42	
					とや誘客促進へ を行っていく。	の効果をさ	らに高める質的	的向上も図る。	必要がある	。優れ#	た商店街沿	性化の事例	も参考	
			評価		評価の理由									
==	必要性		3	集客力を高めるイベントや利便性を高めるための情報化(マップや情報誌の作成等)事業に対する支援であり、商店街の活性化には必要な事業である。										
評価の視点	効率性 3			商店街が行う事業に対し、その事業経費の全額を補助するのではなく、一部を補助することによって、商店街の自主性を損なわず、最小限の経費で支援を実施できている。										
	手段の適切性 3				補助事業の選定にあたっては、学識経験者・有識者・中小企業診断士等から構成される審査会で審査したうえで行っている。また、適宜指導・助言を行うことで、効果的な事業実施を図っている。									
	目的達成度 4				ント・サービス「	句上支援事	業は各商店街	こ定着しており	リ目標値を	達成して	にいる。			

維持

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了

イベント事業は商店街の誘客促進に、またサービス向上事業はマップや情報誌の作成等に必要な事業である。適切かつ効率的に実施されており、目標も達成している。引き続き、東京都と連携しながら事業を維持していく。